

誠和会牟田病院受診の皆様にお願

研究のテーマ：超音波を用いた皮膚肥厚度測定によるステロイド性皮膚萎縮の評価

【目的】

内因性のコルチゾール過剰症であるクッシング症候群患者さんやリウマチ、膠原病などで長期にステロイドを使用中の患者さんでは、ステロイドの副作用の一つとして皮膚萎縮が起きますが、その診断は医師の視診によっているのが現状です。非侵襲的にかつ客観的に皮膚厚を見る手段としては皮膚エコーによる検査が容易ですが、現時点では、どの程度の皮膚肥厚度をもって萎縮とするか、明確な判断目安がないのが現状です。本研究では、ステロイド非使用者を正常対照群として、クッシング症候群の患者さんや長期にステロイドによる加療を受けておられる方の皮膚肥厚度をエコーで測定し、エコーによる皮膚萎縮のおよその目安を設定するのが目的です。

【ご協力いただきたいこと】

●測定させていただいた患者様のデータを、今回の研究に使わせていただくことをご了解いただければ幸いです。

【ご協力にあたりご理解いただきたいこと】

- 研究は、患者様の診断・治療のために実施された検査結果などをまとめて解析・検討することにより行います。
- 患者様の個人情報厳重に管理します。本研究の結果は、解析後に学術論文や学会発表で公表することがありますが、「カルテ番号、氏名、住所、電話番号」など、個人を特定できるような情報は完全に保護(匿名化)され、公表されることはありません。
- 同意されなくても診療上の不利益が生じることは一切ありません。
- 本研究は特定の薬剤の効果を見るような研究ではありませんので、どこかの個人や団体と利害関係が生じるようなことはありません。申告すべき利益相反はありません。
- 本研究は牟田病院の倫理委員会の審査を受け承認されています。
- この研究に関するご質問がある場合、本研究への参加を辞退されたい場合は、下記までご連絡ください。

【問い合わせ先】

研究責任者：柳瀬 敏彦（電話：092-865-2211）